

「第7回 大月みらい協議会（人口問題・地域活性化を考える市民会議）」 会 議 概 要

日 時 平成27年8月18日（火）午後7時から午後9時

場 所 大月市民会館 4階視聴覚室

出席者 委員16名（4名欠席）

天野太文、小笠原則雄、小俣理美、梶原崇照、小鷹侑子、佐藤茂幸、志村淳、
中島啓介、仁科美芳、新田澄郎、福嶋尚美、藤井真弓、星野喜忠、三木範之、
武者稚枝子、渡辺勝

【事務局】 企画財政課上條課長、地域活性化担当石井リーダー、堀内、山田

1. 星野議長あいさつ

皆さんこんばんは。お忙しいところご出席ありがとうございます。まだまだ蒸し暑く大変な毎日ですが、朝晩の風にはかすかに秋の気配が漂ってきたかなという感じがする今日この頃であります。

さて、大月みらい協議会も第7回目を迎えます。前回は申し上げましたが、ディスカッションのスピードを上げていきたいと考えています。今までやってきたことを整理すると、私たちは2回のワークショップによって、私たちなりの分析を行ってきました。これが、これからの話し合いのベースになってくると思います。では、これからどのように進めていくかということですが、後で詳しく説明しますが、全体でやっていくとどうしても時間がかかることから、いくつかのテーマごとに部会を設定して討議を詰めていこうと考えています。もちろん、皆で集まるときには、他の部会が何をやっているか、意見交換をする場も設定しますが、基本的には各部会でディスカッションを進めていきたいと考えています。皆様お忙しい中、ある意味、もっと忙しくしてしまうことに大変心苦しく思っておりますが、中身の質を上げていきたいと考えております。よろしく願いいたします。

2. 議事

(1) 前回のワークショップの結果について 【佐藤副議長分析】

前回ワークショップで導き出されたものについて佐藤副議長が分析を行った。その結果、今後、大月みらい協議会発の企画として市の総合戦略に提案する場合、どのような形になるか、今後の議論の参考として、佐藤副議長が私案をまとめた。

<佐藤副議長私案の総合戦略提案例>

①雇用について

私案①：大月オフィス誘致起業戦略…サテライトオフィス、テレワーク、新事業の拠点SOHO起業等

私案②：スモールビジネス誘致の新産業集積戦略…産業例：6次産業、観光産業、環境産業福祉産業、ものづくり産業、その他サービス産業

②人口減少について

私案：大月里山ぐらし移住促進戦略…大月ならではのライフスタイルを創造し、東京からの移住を促す。

③結婚、出産、子育てについて

※アイデア件数が少ないため保留。

④暮らしやすいまちづくりについて

私案①：高齢化対応型の小さい拠点ネットワーク戦略…地区毎に遊休施設を利用した小さい拠点を整備。ハブ&スポークで人口減少と高齢化が進んでも生活が維持できるまちづくりを進める

私案②：観光をテコとした大月魅力の発見発信戦略…地方と都市の交流による魅力創造、「行きたい」「交流したい」から「住みたい」への誘導

⑤人材育成、郷土愛を育む教育について

私案①：大月愛を育む市民力養成の人材戦略…市民活動の活発化、まちづくり人材の発掘と育成プログラム等

私案②：大月人を育成する学校教育の戦略…「大月人」とは、大月の地域を知り見つけながら世界を展望するような人材。

(2) 大月みらい協議会 今後の提案の方法・内容について

星野議長から、今後の大月みらい協議会の進め方について、以下のとおり提案があった。

①大月みらい協議会から、アイデアシートの内容を中心に具体的な施策の企画・提案を行い、大月みらい協議会として、市の総合戦略に盛り込む企画を提案する。(10月下旬頃までを目途とする。)

②大月みらい協議会において具体的な企画を提案するため、部会を設置し、テーマごとに企画提案書素案を作成する。

◆大月みらい協議会発の企画提案の流れ

I 部会で企画提案書の素案を作成する。

II 各部会の企画提案書の素案を大月みらい協議会で検討する。

III 検討したものをみらい協議会からの提言として市へ提出する。

(3) 部会について

3つの部会で企画提案書の素案を検討する。なお、Dグループについては、A～C以外のテーマで意欲的に検討したい場合は部会を設置する。

- ・ Aグループ テーマ「雇用の創出」、「交流・移住・定住対策」
 - 基本目標 ①雇用について
 - 基本目標 ②人口減少について
- ・ Bグループ テーマ「暮らしやすいまちづくり」
 - 基本目標 ④暮らしやすいまちづくりについて
- ・ Cグループ テーマ「少子化対策」、「人材育成・教育」
 - 基本目標 ③結婚、出産、子育てについて
 - 基本目標 ⑤人材育成、郷土愛を育む教育について
- ・ Dグループ テーマ ※任意で設定

その後、質疑応答及び意見交換を行い、挙手によりメンバーのグループ分けを行った。今後は大月市生きがい創生委員会との合同会議後に、具体的な企画に向けて動き始めることとなった。

(4) 合同会議について

平成27年9月3日（火）19時から市民会館4階視聴覚室で、大月市生きがい創生委員会専門部会と開催する。大月みらい協議会から出たアイデアについて意見交換を行う。